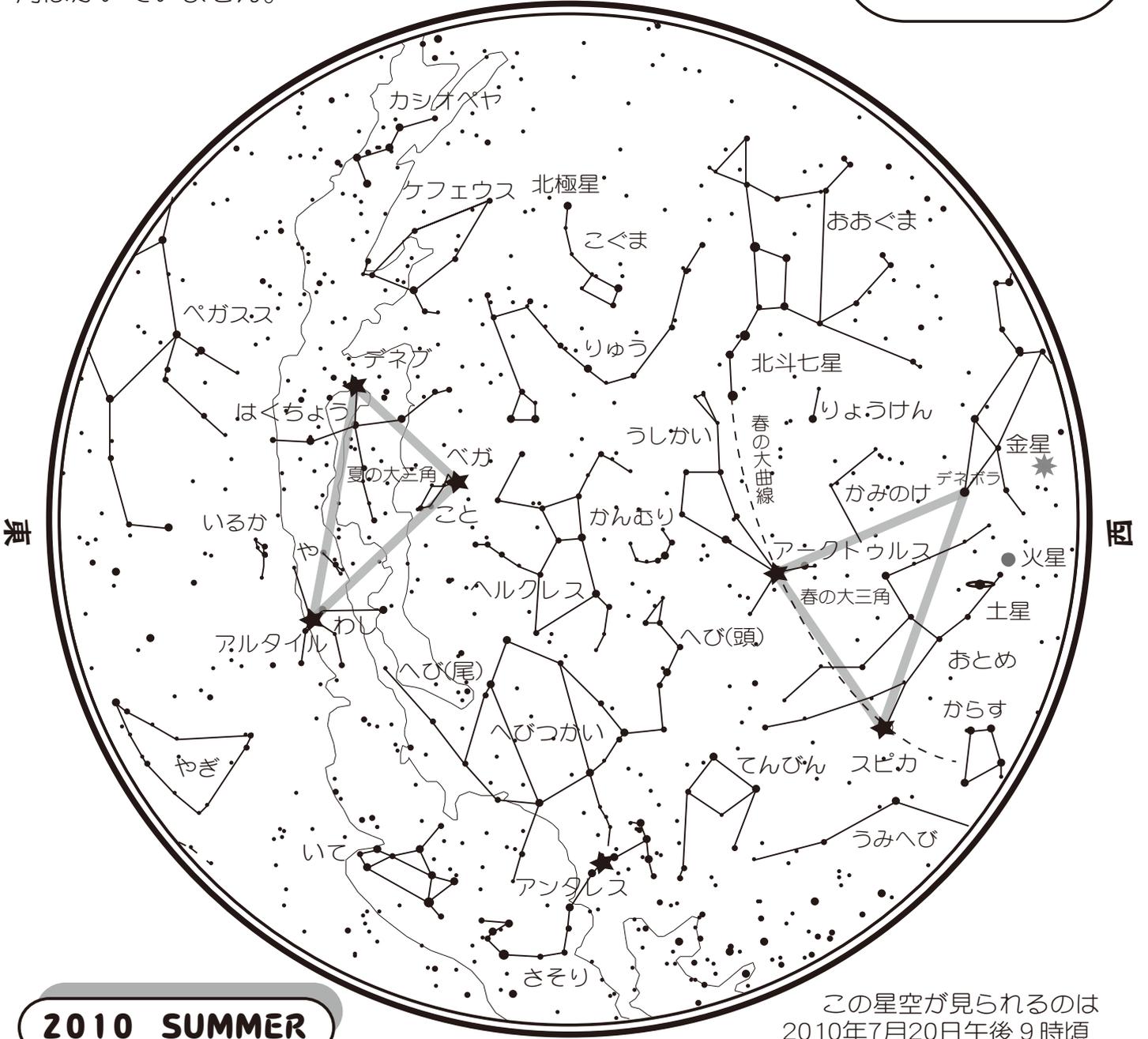


# ★ 姫路で見る7月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

上弦：7月18日  
満月：7月26日  
下弦：8月3日

北



**2010 SUMMER**

この星空が見られるのは  
2010年7月20日午後9時頃  
8月5日午後8時頃です。

南

夕暮れの西の空で一番星として輝くのは宵の明星、金星です。7月の中旬には、日没後の西の空で、地平線近くに水星、しし座のレグルス、金星、火星、土星が一直線に整列して見え、とてもにぎやかです。7月13日～16日にかけてはそこに細い月も仲間入りし、整列する星たちのそばを移動していきます。

天頂近くに見える十字の星並びははくちょう座です。そばに明るく青白く輝くこと座のベガを見つけたら、それが織姫星。天の川の反対がわにある明るい星がわし座のアルタイル(彦星)です。これらの明るい星、はくちょう座のデネブ、こと座のベガ、わし座のアルタイルを結ぶとできる大きな三角形が「夏の大三角」です。

街灯りの少ない暗い場所では、地平線近くに見えるさそり座から、高くのぼるはくちょう座にかけて、天の川をたどることができます。少し街から離れて、たくさんの星や天の川も見えるような場所をさがしに、この夏出かけてみるのはいかがですか？